

▼「考運」の法則（鳥飼重和著、同友館、1500円＝税抜き）

著者は企業法務などで実績を誇る弁護士。「『考運』の法則」とは、自身の経験を踏まえ、どのような考え方をすれば人生を幸福に送れるかの必然性という。考運を招くには「できることを考え、それをやっている」必要があると、具体例を挙げて実践を勧める。それは難しい行動ではなく誰もが思い当たる内容だ。何かにつらかったり、悩んだりしている人が、考え方次第で自らの置かれた局面を変えられるきっかけをつかめるといって著者の思いが伝わってくる。